

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 3 月 17 日(2023.3.17)

【公開番号】特開 2021-112340(P2021-112340A)

【公開日】令和 3 年 8 月 5 日(2021.8.5)

【年通号数】公開・登録公報 2021-035

【出願番号】特願 2020-5672(P2020-5672)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 3 月 9 日(2023.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動領域を遊技媒体が通過したことに基づいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記始動領域を遊技媒体が通過したことに対応するタイミングから第 1 期間において、該第 1 期間中に表示される複数の演出表示を共通の色彩に変化させる特殊演出を実行可能な特殊演出実行手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を、第 2 期間において実行可能な特定演出実行手段と、

可変表示に関する情報表示を表示可能な情報表示手段と、を備え、

30

前記特殊演出と前記特定演出とが共に実行されたときに、前記第 1 期間と前記第 2 期間とが重なるときがあり、

前記特定演出実行手段は、

前記第 1 期間と重ならない前記第 2 期間において、前記特定演出を通常色彩により実行し、

前記第 1 期間と重なる前記第 2 期間において、前記特定演出を前記特殊演出に応じて変化した色彩と対応する特別色彩により実行し、

前記特定演出の実行前と実行中とで、異なる音声演出を実行可能であり、

前記通常色彩である場合と、前記特別色彩である場合とで、前記特定演出の実行中における前記音声演出を共通の演出態様で実行することにより、色彩と異なる演出態様が同様である前記特定演出を実行可能であり、

40

前記特定演出を前記特殊演出よりも遅いタイミングにて終了可能であり、該特殊演出の終了後に、前記特定演出を前記通常色彩により実行可能であり、

前記特定演出の開始タイミングは前記特殊演出の開始タイミングよりも遅く、

前記情報表示手段は、前記特殊演出が実行されている場合であっても、前記情報表示を前記通常色彩により表示する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

50

## 【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0006】

（Ａ）上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、始動領域を遊技媒体が通過したことに基づいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

前記始動領域を遊技媒体が通過したことに対応するタイミングから第１期間において、該第１期間中に表示される複数の演出表示を共通の色彩に変化させる特殊演出を実行可能な特殊演出実行手段と、

前記有利状態に制御されることを示唆する特定演出を、第２期間において実行可能な特定演出実行手段と、

可変表示に関する情報表示を表示可能な情報表示手段と、を備え、

前記特殊演出と前記特定演出とが共に実行されたときに、前記第１期間と前記第２期間とが重なるときがあり、

前記特定演出実行手段は、

前記第１期間と重ならない前記第２期間において、前記特定演出を通常色彩により実行し、

前記第１期間と重なる前記第２期間において、前記特定演出を前記特殊演出に応じて変化した色彩と対応する特別色彩により実行し、

前記特定演出の実行前と実行中とで、異なる音声演出を実行可能であり、

前記通常色彩である場合と、前記特別色彩である場合とで、前記特定演出の実行中における前記音声演出を共通の演出態様で実行することにより、色彩と異なる演出態様が同様である前記特定演出を実行可能であり、

前記特定演出を前記特殊演出よりも遅いタイミングにて終了可能であり、該特殊演出の終了後に、前記特定演出を前記通常色彩により実行可能であり、

前記特定演出の開始タイミングは前記特殊演出の開始タイミングよりも遅く、

前記情報表示手段は、前記特殊演出が実行されている場合であっても、前記情報表示を前記通常色彩により表示する、

ことを特徴とする。

さらに、上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、始動領域（例えば入賞球装置６Ａが形成する第１始動入賞口や可変入賞球装置６Ｂが形成する第２始動入賞口など）を遊技媒体（例えば遊技球など）が通過したことに基づいて可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当り遊技状態など）に制御可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機１など）であって、前記始動領域を遊技媒体が通過したことに対応するタイミングから所定期間（例えばタイミングＴ０１からタイミングＴ０２までの期間など）において、該所定期間中に表示される複数の演出表示を共通の色彩に変化させる特殊演出（例えば色彩変化演出など）を実行可能な特殊演出実行手段（例えばステップ７７ＡＫＳ０６、７７ＡＫＳ４２を実行するＣＰＵ７７ＡＫ１３１など）、を備え、前記特殊演出実行手段は、前記特殊演出として、第１色彩に変化させる第１特殊演出（例えば色彩変化演出によるモノクロ変化の場合など）と、前記第１色彩とは異なる第２色彩に変化させる第２特殊演出（例えば色彩変化演出による金色系変化の場合など）と、を含む複数の特殊演出のいずれかを実行可能であり、前記第１色彩に変化させる場合と、前記第２色彩に変化させる場合とで、共通の色彩変化処理を実行可能な変化処理手段（例えばステップ７９ＡＫＳ０１～７９ＡＫＳ０５を実行するＶＤＰ７７ＡＫ１３２など）、をさらに備える。

このような構成によれば、色彩を変化させる演出の処理負担を軽減しつつ、遊技興趣を向上させることができる。

10

20

30

40